

- 問1 日本に旧石器時代があったことを示すきっかけとなった、群馬県にある遺跡の名前は何ですか。
- 問2 7世紀後半から8世紀初めにかけて、日本が「律令」という法律を整えた一番の目的は何ですか。
- 問3 平安時代を代表する随筆（ずいひつ）である「枕草子」を書いた人物はだれですか。
- 問4 全国各地に大きなお墓がつくられた時代のことを何といいますか。
- 問5 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。
- 問6 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問7 高床倉庫は、あるものから米を守り、安全にたくわえておくために床を高くしてつくられました。守ろうとした「あるもの」とは何ですか。
- 問8 1159年におこった平治の乱で平清盛を中心とする平氏が勝利したことにより、平氏はだれにかわって政治の実権をにぎるきっかけをつくりましたか。
- 問9 奈良時代の農民が、都から遠く離れた場所へ兵士として送られたり、土木工事にかり出されたりしたのはなぜですか。
- 問10 女王の卑弥呼がおさめていた邪馬台国は、およそいくつの国を従えていましたか。
- 問11 縄のようなちようががあり、食べ物を煮たり、たくわえたりするために使われた、縄文時代の道具は何ですか。
- 問12 日本で最初の本格的な都である藤原京は、どこの国の都にならってつくられましたか。
- 問13 不安定な世の中を仏教の力でしずめようと考え、国分寺の建立や大仏づくりを命じた天皇はだれですか。
- 問14 源氏と平氏の武士団が、朝廷から重く用いられるようになったのはどのような理由からですか。
- 問15 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。
- 問16 古墳の内部にある石室には、遺体と一緒にどのようなものが納められましたか。
- 問17 平清盛が広島県廿日市市にある世界遺産の厳島神社をあつく信仰したのは、この神社をどのような存在としてあがめていたからですか。
- 問18 大和朝廷は、どのような人々が連合してつくった、強大な力をもつ国ですか。
- 問19 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。
- 問20 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。
- 問21 平治の乱という戦いに勝ち、武士として初めて「太政大臣（だいじょうだいじん）」という高い位について政治の実権をにぎった人物はだれですか。
- 問22 3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国はどこですか。
- 問23 奈良時代につくられた、日本で最も古いとされる和歌集の名前は何ですか。